

① Bさん（小学部2年生）

気管切開により発声困難なBさんだが、簡単な手話と文字盤・コミュニケーションボード・ブックなどを用いた表出が著しく増え、周囲への注意喚起や、友だちとのやりとりへの意欲が高くなっていた。VOCAを導入後、すぐにいろいろな場面で活用することができた（図17）。



図17 Bさんと友だちとの会話

※ 本事例（特別支援教育教材ポータルサイト掲載事例）は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「B-292 特別支援学校（肢体不自由）のAT・ICT活用の促進に関する研究—小・中学校等への支援を目指して—」（平成26年3月）、64-65に記載された内容である。